

山形県米沢市における 旧八谷鉦山からの汚水流出について（第2報）

本日9時48分、山形県米沢市入田沢地内の旧八谷鉦山から機械の誤操作により中和殿物を鬼面川に流出しました。

山形河川国道事務所では16時00分に災害対策支部（水質）「警戒体制」を設置し水質検査を実施中です。

1. 事故概要

- ・発生場所：米沢市入田沢八谷地内の旧八谷鉦山（最上川支川鬼面川）
- ・発生日時：9時48分頃
- ・流出物：薬剤を混ぜて中和した後の沈殿した泥
- ・流出量：20m³

2. 事故対応状況

11月15日 山形河川国道事務所では、災害対策支部（水質）「警戒体制」を設置

3. 鬼面川の状況

簡易水質検査を3箇所実施し、全ての地点について異常はありませんでした。
なお、魚の斃死等の報告はありません。

4. 明日以降の対応

- 3箇所について採水・分析
- 発生現場から川西町の松川橋までの河川巡視（2回/日実施）

※ 河川の利用に際しては、ご注意願います。

また、魚の死骸等を発見された場合は、下記に連絡をお願いします。

<<発表記者会：山形県政記者クラブ>>

問い合わせ先

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会 事務局
国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
電話：023-688-8942（河川管理課 直通）

副所長（河川） 木村 伸一 （内線204）

河川管理課長 田村 公仁 （内線331）

最上川水系11月15日水質事故発生箇所 及び水質調査箇所 位置図

